

2021 年度 ANA 国際線航空輸送事業計画を策定

- ・ 新型コロナウイルス影響による出入国規制や需要動向を都度的確に見極め、柔軟性をもち機動的に対応します
- ・ ボーイング 777 型機の早期退役に伴いボーイング 787 型機の長距離路線への投入を拡大し、収益性改善を図ります

ANA は、2021 年度の国際線航空輸送事業計画を策定しました。

- 新型コロナウイルスの影響に伴う各国における出入国規制や検疫体制、需要動向を都度的確に見極め、柔軟性をもち機動的に運休・減便・復便等の追加対応をしております。
- 2020 年度内に国際線ボーイング 777 型機の早期退役[※]を進め、大型機の機数を半減し、長距離路線を中心に環境負荷の少ないボーイング 787 型機への切り替えにより運航コストの抑制、収益性の改善を図ります。
- お客様に早めにご案内をさせていただく観点などから、一部の路線につきましては、本計画において運休・減便を判断しております。需要動向に応じて月次調整で復便など柔軟に対応しております。

※ ANA HOLDINGS NEWS 第 20-029 号「ANA グループの新しいビジネス・モデルへの変革について」
(2020 年 10 月 27 日発表)

(1) 2021 年サマーダイヤ期間の運休・減便

各国の出入国規制の動向や需要動向を踏まえ、16 路線を運休、3 路線を減便します。お客様の需要に応じて、臨時便を含めた復便については柔軟に対応しております。

路線	便名 (日本発/海外発)	期間	週間便数		備考
			2020 年度 事業計画	2021 年度 事業計画	
羽田=ロサンゼルス	NH126/125	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	開設延期
	NH106/105		7 往復	7 往復	
成田=サンフランシスコ	NH8/7	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	
羽田=サンノゼ	NH120/119	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	開設延期
成田=ニューヨーク	NH10/9	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	
成田=デュッセルドルフ	NH209/210	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	
羽田=ストックホルム	NH221/222	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	開設延期
羽田=ミラノ	NH207/208	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	開設延期
羽田=イスタンブール	NH219/220	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	開設延期
羽田=モスクワ	NH213/214	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	開設延期
成田=ウラジオストク	NH883/884	3 月 28 日～10 月 30 日	3 往復	-	
羽田=シドニー	NH879/880	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	5～7 往復	
	NH889/890		7 往復	-	開設延期
成田=パース	NH881/882	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	
成田=ムンバイ	NH829/830	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	-	
成田=チェンナイ	NH825/826	3 月 28 日～10 月 30 日	3 往復	-	
羽田=バンコク	NH849/848	3 月 28 日～10 月 30 日	7 往復	0～7 往復	
	NH877/878		7 往復	-	
	NH847/850		7 往復	7 往復	

成田=プノンペン	NH817/818	3月28日～10月30日	7往復	-	
成田=ジャカルタ	NH835/836	3月28日～10月30日	7往復	-	
関西=香港	NH873/874	3月28日～10月30日	7往復	-	
成田=台北(桃園)	NH823/824	3月28日～10月30日	7往復	-	

(2) 新型コロナウイルス影響への対応

新型コロナウイルスによる出入国規制や需要変動を都度的確に見極め、柔軟性をもち機動的に対応するため、運休・減便が発生した場合については、引き続き月次で発表させて頂くとともに、需要回復が見込まれる場合は、復便・増便で適切に対応してまいります。

4月1日～18日までの運航計画につきましては、ANA NEWS 第20-100号「新型コロナウイルスの影響に伴う国際線 路線・便数計画の一部変更について(追加分63)」(2021年1月25日発表)をご参照ください。

以上